

一般社団法人 日本医療機器学会
2024 年度 第 2 回理事会 議事録

日 時：2024 年 7 月 19 日（金）15:00～17:00

場 所：医科器械会館 2 階 セミナーホール（東京都文京区本郷 3-39-15）

（会場+web の併用開催）

出席者：高階 雅紀理事長、林 正晃副理事長、

青木 郁香、市橋 友子、植竹 茂、臼杵 尚志、江島 豊、加藤 伸彦、

川本 武、久保田 英雄、小西 賢三、住谷 昌彦、中島 章夫、長瀬 清、

根本 裕司、福田 修一、松原 一郎、南 正人、美代 賢吾、根本 潤、

安原 洋、山浦 健の各理事

新 秀直、本田 宏志の両監事

欠席者：東 竜一郎、中野 壮陸、深柄 和彦の各理事（委任状）

事務局：岩田 誠、池野谷 崇臣、桑原 祐子、寺嶋 秀之

1. 開会宣言、前回議事録の確認と議事録署名人の指名

冒頭、理事長が慣例に従い、議長として開会（会場・Web 併用会議）を宣した。

- 1) 定足数と出席理事の確認：定款第 36 条により理事 25 名の内過半数の 22 名が出席し、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。
- 2) 2024 年度第 1 回（2024 年 4 月 19 日開催）理事会および臨時理事会（2024 年 5 月 20 日開催。2024 年度第 1 回理事会未決事項について）の内容確認があり、出席者全員により確認された。
- 3) 本会の議事録署名人は定款第 37 条により理事長及び本日出席の新監事、本田監事を指名する旨の報告があり、出席者全員により確認された。

2. 委員会関連事項

1) 総務委員会（林委員長・事務局）

(1) 会員数の推移（入会者の承認・退会者の確認）

委員長より、資料（名簿添付）に基づき、会員数の推移について報告があった。本日現在の会員数は、名誉会員 9 名、功労会員 1 名、正会員 5,949 名、企業会員 285 名、前年同期比で正会員が 94 名減少、企業会員が 2 社減少した旨の報告があり出席者全員これを承認・確認した。

(2) 個人正会員の入会について（推薦なし、個別承認分）

推薦無し新規個人正会員として 7 名の入会申込みがあり、審議の結果、個人会員としての入会を出席者一同承認した。

(3) 協賛・後援・共催依頼実績

協賛・後援・共催依頼実績は、資料に基づき、協賛依頼既存 3 件、後援依頼 9 件（既存 8 件、新規 1 件）、共催依頼 0 件と報告され、出席者一同これを追認した。

(4) 2023 年度退会者追加調査結果報告（事務局）

資料に基づき、2023 年度退会者で退会届理由が不記載の退会者に対して、メールで追加アンケート調査を実施し、その結果が報告された。今後は退会理由がより明確にな

るよう、退会理由書フォームを改善する旨報告がなされ、出席者一同これを了承した。

2) 将来構想委員会(深柄委員長 代理事務局)

特に無し

3) 編集委員会(住谷委員長)

特に無し

4) 学術委員会(安原委員長)

(1) 安全対策委員会(南委員長)

委員長より、次回は 2025 年 6 月 28 日に開催予定との報告がなされた。

(2) クリニカルエンジニアリング委員会(廣瀬委員長代理 中島委員)

特に無し

(3) 機器と感染カンファレンス委員会(長瀬委員長)

第 36 回機器と感染カンファレンスを 2024 年 7 月 13 日(土)松山で開催し、次回は 2025 年 3 月に岡山県倉敷市で実施する予定との報告がなされた。

(4) 病院サプライ研究会(久保田委員長)

① トレーサビリティ白書 2024 年版

委員長より、資料に基づき、現在纏めているトレーサビリティ白書 2024 年版についての現況、ならびに今後状況説明を厚労省に対して行う予定である旨報告がなされた。

② 第 28 回病院サプライ研究会

委員長より、次回山梨で開催する第 28 回病院サプライ研究会において、物流に関連した講習会・研修会、また滅菌関連等、同病院サプライ研究会の中のテーマとして一部取り入れていく内容について報告がなされた。

5) 滅菌技士認定委員会(高階委員長)

委員長より、資料に基づき、滅菌供給部門評価事業協力者の募集を行い Web 面談の結果 15 名を選出、今後は委員会委員と協力の上、同 15 名が CSSD サーベイヤーとして 7 月から 9 月にかけてモニター病院(4 病院)でサーベイを行う予定である旨報告がなされた。

6) 広報委員会(久保田委員長)

特に無し

7) 国際委員会(青木委員長)

2024AAMI 年次大会参加報告

委員長より、6 月に開催された AAMI exchange 2024(米国アリゾナ州フェニックス)への出張報告がなされた(同報告に先立ち、2024 年第 1 回理事会で海外渡航費補助規程の改訂が承認されたが、今回渡航費補助申請書の提出が遅れたことに対し改めて謝罪あり)。当学会枠の教育セッションにおいて、Digital Health を中心としたテーマで日本の医療情報(特に医療情報システム導入)に関する講演を行い、沢山の参加者に聴講頂いたこと、また、AAMI ボードメンバーとの面談の中で来年の年会 100 回大会に AAMI ボードメンバーにも来訪いただき度い旨進言したこと等、今後も AAMI との関係・交流を更に深めて行きたい旨報告がなされた。今回の AAMI への海外渡航費補助については、前回理事会で承認された海外渡航補助規程に準じて支払う旨、出席者一同これを確認した。

[ISO/TC198 国内対策委員会] (東委員長代理 事務局)

2024 年 6 月にアイルランドで国際会議が開催され、日本から 3 名出席した旨報告がなされた。次の開催地については未定。

8) 医療機器 UDI 標準化委員会 (酒井委員長代理 美代委員)

特に無し

9) MDIC 認定委員会 (臼杵委員長)

委員長より、同委員会の今後の活動予定について報告がなされた。

10) 事業体部会 (松原部会長)

以下、3.1)にて報告

11) 関係団体

(1) (一財) 日本医科器械資料保存協会 (事務局)

特に無し

(2) 日本医学会/日本医学会連合

① 評議員 (担当 高階理事長)

② 連絡委員 (担当 南理事)

③ 用語委員 (担当 深柄理事)

④ 用語代委員 (担当 住谷理事)

特に無し

(3) (公社) 日本臨床検査標準協議会 理事 (矢富理事代理 高階理事長)

特に無し

(4) (公財) 医療機器センター 理事 (高階理事長)

特に無し

12) 財務委員会 (福田委員長)

(1) 2024 年 4 月 1 日～6 月 30 日の収支状況および予算状況

委員長より、資料に基づき、2024 年 4 月から 6 月までの収支状況と 2024 年度予算対比について報告がなされた。

13) 利益相反委員会 (安原委員長)

特に無し

14) 倫理委員会 (山浦委員長)

委員長より、5 月 7 日に開催された日本医学会主催の研究倫理教育研修会に参加した旨報告があり、学会組織 COI については、分科会自身の組織 COI が十分浸透していない状況下で、今後組織自体の COI を表示していくという方向性が示されたとの情報共有がなされた。また、論文に係る倫理の議論の中で、生成 AI 利用による倫理的問題について、一部の学会で投稿規程への記載が始まっているとの報告がなされた。

15) 滅菌管理業務検討委員会 (深柄委員長代理 市橋委員)

定期的な委員会開催と評価ツールの改訂について議論を進めている旨報告がなされた。

16) 100 周年記念行事実行委員会 (住谷委員)

100 周年記念誌は、A4 サイズ 100 ページ前後となる見込みで、2024 年 8 月末に納品される予定との報告がなされた。

17) 医療機器学(仮称)出版準備 WG(臼杵委員)

臼杵委員より、資料に基づき、WG で検討された内容について報告がなされた。

他理事より、本出版は同書籍の販売を目的とする「事業」として行うのか、もしくは会員に同書籍を配布する「会員サービス」として行うのか、また、本書籍のタイトルは、既に学会誌「医療機器学」が存在するので、学会誌と似た名前は使用し難いとの意見が出された。特に出版の目的については、今後出版社を検討していく中で、出版社側は採算性を重視するので、その辺りを事前に明確にしておく必要があるとの意見が出され種々意見交換がなされた。

3. 第 99 回大会結果報告および今後の学会大会開催予定について

1) 結果報告(林大会長・事務局)

(1) 大会概要報告

大会長およびプログラム委員長より、第 99 回大会全体の総括があり、現地参加(学術と展示合算)は約 3,000 名、マネジメントセミナーも 779 名の参加、現在 Web による試聴参加を実施中で、大会運営に際し、理事や事務局その他大会関係者に対し感謝の意を表された。事業体部会長よりメディカルショーの総括があり、出展小間数は 100 小間を越えたが、企業出展社数は 57 社と昨年の 60 社を越えられず反省しているところではあるが、今回ハッピーアワーや 2 つのサロン(人材・キャリアサロン、開発・医工連携サロン)を開設し展示ブースツアーを行う等、新しい試み・企画を行い好評を得たとの報告がなされた。

(2) 参加登録者数・大会収支報告(速報)

事務局からは、資料に基づき大会の収支見込み(速報)について報告がなされた。

2) 第 100 回大会(2025 年 6 月 20 日～6 月 14 日 : パシフィコ横浜)(加藤大会長)

次回加藤大会長より、大会テーマ「未来への懸け橋、伝統と格式の融合」、プログラム委員長を江島理事に快諾して頂いた旨報告がなされた。

3) 第 101 回大会(2026 年 6 月 04 日～6 月 06 日 : 幕張メッセ)(本田大会長)

次々回の本田大会長から、なるべく早い段階で大会テーマを決めて、そのテーマに沿ったコンテンツを入れていきたいとの報告がなされた。

4. その他

1) 今後の理事会の日程・その他事務連絡など(事務局)

(1) 2024 年度第 3 回理事会開催日時 : 2024 年 12 月 16 日(月) 15:00～17:00

場所 : 医科器械会館 3 階 セミナーホール

年末役員懇親会開催日時 : 2024 年 12 月 16 日(月) 17:30～19:30 (予定)

場所 : 未定

(2) 2024 年度第 4 回理事会開催日時 : 2025 年 3 月 28 日(金) 15:00～17:00 (予定)

場所 : 医科器械会館 2 階 セミナーホール

5. 閉会宣言(理事長)

その他の議題や質疑応答等がないことを確認し、議長が、17 時 00 分閉会宣言した。

以上

(議事録署名)

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、理事長及び出席監事2名がこれに署名する。

2024年7月19日

議事録署名人

(高階 雅紀 理事長)

議事録署名人

(新 秀直 監事)

議事録署名人

(本田 宏志 監事)